



— 市民しんぶん山科区版 —

4

15号

やましな

区役所HP <http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

山科の魅力“ええところ・ええもん”が選定されました

京都

山科

東西南北

区民が選んだ魅力を訪ねて

区民の皆さんが親しみ、誇りとし、未来に伝えたい「山科の魅力」の選定を目指して、公募区民などからなる「山科魅力発見プロジェクト」において募集、選定の取り組みを進めてきました。その内容を「山科の魅力冊子編集プロジェクト」においてとりまとめ、冊子として発行することになりました。

5月8日にこの冊子の完成記念イベントを開催し、当日会場で冊子を配布します。

※5月10日以降は、区まちづくり推進課で配布し、山科区役所ホームページにも冊子の内容を掲載します。

日本最初の鉄筋コンクリート橋



疏水第三トンネル東側に位置する「日本最初の鉄筋コンクリート橋」は、国の文化財に指定されています。この橋は、明治時代の疏水建設に携わった田辺朔郎が建造したもので、そばには「日本最初の鉄筋コンクリート橋」と書いた記念碑も建っています。現在では、全国どこに行っても見ることができる鉄筋コンクリート橋の第1号が山科に存在しており、山科は近代建設技術の発祥の地と言えるのではないでしょうか。

当時は欄干がなかったため、現在では、左右に転落防止用の柵が設置されています。そのため、橋の形状は確認しにくくなっていますが、よく見ると中央部が盛り上がっているのが分かります。橋自体は老朽化しましたが、まだまだ現役で立派に渡ることができます。

5月8日
発行

完成記念イベントを開催

日時

平成22年5月8日(土)

13時開場 13時15分プレイベント 13時30分開始

場所

山階小学校(西野大手先町)

費用 無料

定員

当日先着400名

内容

- プレイベント：山階小学校周辺の魅力の紹介
- 冊子の概要紹介
- プロジェクト委員によるパネルディスカッション
- 平家琵琶演奏
- 山階小学校周辺の魅力案内 など

※当日来場者にはささやかな手作り品をご用意しています。



区民参加により募集、選定した「山科の魅力」109件を、詳しく紹介しています。

大宅一里塚

1604(慶長9)年に、徳川家康が主要な街道の両側に一里ごとに塚を盛り、大きなエノキを植えて、通行者に距離と位置が分かるように整備させたと『徳川実紀』にあります。『東海道宿村大概帳』(江戸末期)には、大宅の一里塚にエノキが立っていることが記されています。この一里塚は、江戸時代の交通関連の遺構として価値が高く貴重なものです。現在、地域の有志の方々が「保存会」を結成し、整備されています。



問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)

21世紀

躍動と
ふれあいのまち

山科区

住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明は、地下鉄山科駅証明書発行コーナーでも取得できます

月～金曜日 午前8時30分～午後7時まで 土・日曜日 午前8時30分～午後5時まで
地下鉄山科駅改札正面ラクトA地下1階(☎502-2255)

※登録原票記載事項証明書の一部及び税関係証明書は、平日午後5時～7時、土曜日及び日曜日は、発行していません。受け付けのみ行い、発行は翌開所日以降(翌開所日が土曜日、日曜日に当たる時は、次の月曜日以降)になります。